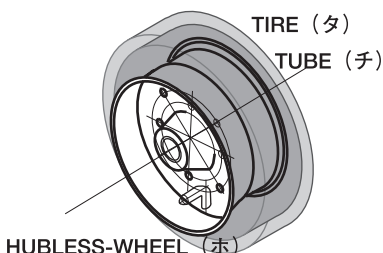
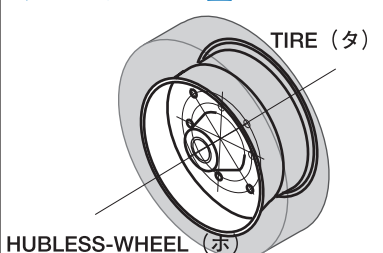

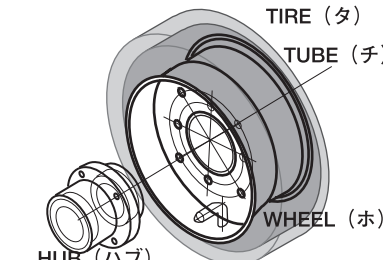
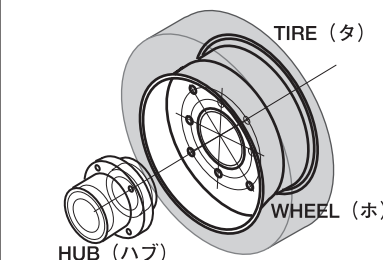



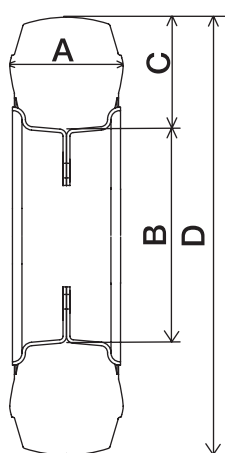
Tire 産業用タイヤ

産業用タイヤの構造

タイヤを構造で大別しますと下記ようになります。それぞれに固有の性能があり、この分類を目安として個々のタイヤ構造、用途をご参考にご選択されることをお奨めします。

	空気入りタイヤ	ノーパンクタイヤ	構造説明	詳細ページ
ハブレス型	タチホハブレス 型  TIRE (タ) TUBE (チ) HUBLESS-WHEEL (ホ)	タホハブレス 型  TIRE (タ) HUBLESS-WHEEL (ホ)	ホイールにプレスベアリングが組み込まれ、ハブがないタイプ。手押し台車用。 キャスター金具との組み合わせ可能で、比較的軽荷重用として広範に用いられます。	P.48～P.53 
ハブ型	タチホハブ 型  TIRE (タ) TUBE (チ) WHEEL (ホ) HUB (ハブ)	タホハブ 型  TIRE (タ) WHEEL (ホ) HUB (ハブ)	ハブが単体としてホイールに組み付けられたタイプ。動力でけん引される構内トレーラーの足回りに最適です。重量運搬用。 ハブには、JIS 規格ベアリングが組み込まれ、回転性能、寿命時間共にプレスベアリングに比べ、大きな差があります	P.54～P.62 P.48 (Tire02) 

産業用タイヤ寸法と表示



A= タイヤ巾
B= リムサイズ
C= タイヤ高さ
D= タイヤ外径

3.50 - 5 4P
 タイヤ巾(A) リムサイズ(B) プライレーティング(タイヤ強度)

産業用タイヤの型式は、タイヤ巾(A)とリムサイズ(B)の2点と、プライレーティング(タイヤ強度)とからインチ単位で表示されます。例えば、3.50-5 4P の場合、タイヤ巾が3.5インチ、リムサイズが5インチで、プライレーティングが4プライのタイヤとなります。このタイヤの外径を知りたい場合は、産業用はA=C(近似値)のため、

タイヤ外径(D)=C+B+C=3.5+5+3.5=12 インチ(近似値)となります。

過去においては、一輪車のタイヤ13×3のように、タイヤ外径が13インチで、タイヤ巾が3インチで表示されていました。今でも一部のタイヤで呼称されています。